

平成20年度「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	地域の自然を愛するファンづくり運動「自然再生型交流事業」の展開
対象地域	土佐清水市竜串地区及びその周辺地区(足摺半島)
活動概要	<p>土佐清水市竜串地区は四国最南端、黒潮が日本列島にぶつかる足摺岬より少し西にある地区で、1970年には竜串の海が日本初の海中公園に指定され、それ以降、水族館や海底館などが整備され、四国の有数の観光地として栄えてきた。しかしながら、近年、見る観光から体験する観光へとシフトしていく中で、旧態依然の観光地からの脱却がなかなか進まず、観光客も平成5年の104万人をピークに現在では28%減の75万人と減少の一途をたどっている。観光産業の低迷は、企業の倒産などを招き、地域の雇用の場の減少とともに、過疎化・高齢化も顕著に進行しており、土佐清水市の人口は昭和33年の33,000人をピークに、以後減少の一途をたどり平成17年には17,281人と約52%減少している。また、65歳以上の人口は6,220人と、高齢化率は34%を超え、この傾向は今後もさらに加速するものと思われる。また、産業の低迷による過疎化・高齢化の影響は、美しい自然環境にも影響を及ぼしており、地域の担い手の減少から山の管理が行き届かなくなっており、台風や大雨時になると山から大量の土砂が海に流入し、サンゴの群生の死滅などの問題も起きている。このため、本地域の振興を図るためには、自然の再生とそれを達成するための新たな担い手としての外部交流者の受け入れが、地域の存続のためにも急務の課題となっている。</p> <p>本事業では、このように自然の再生と外部交流者の受け入れという一見相反するような課題を同時に解決するために、地元で交流事業を進めている「竜串観光振興会」が中心となって、自然再生を進めている「竜串自然再生協議会」や行政並びに竜串地区と同様に手つかずの自然が残っている足摺半島地区と連携し、清水全体のコンセプト『素』をベースにゆったり・深くをベースに地域の自然を再生しながら同時に交流人口の拡大を図る「自然再生型交流事業」の受入態勢を整備していく。その結果、美しい自然を守る外部のボランティアや第2のふるさととして地域の自然を愛するファン(長期滞在者)を獲得し、新たな担い手と一緒に自然再生と新たな交流産業の仕組みをつくっていく。</p>
今年度の主な取組	<p>①竜串・大岐の浜・足摺半島の自然をベースにした進化するマップ作り ・地域全体が足摺宇和海国立公園区域に指定されている竜串地区及び足摺半島地域の自然環境や生活文化の魅力を再発見するため、地住民が主体となって外部者の視点もかりながら、地域を調査し、その結果を資源マップとして整理する。</p> <p>②自然再生ボランティア&amp;エコツーリズムの実施による新たな担い手の獲得 ・間伐ボランティア体験 ・間伐材を利用した木工製品(イス、テーブル、観光案内版など)の製作 ・竜串海中公園と奇岩めぐり(エコガイドツアー) ・土佐清水市内サイクリングによる自然ガイド ・漁業・農業・宗田節の工場見学など産業・食文化ガイド ・HPを中心にした情報発信、コンセプトの合う、アウトドア雑誌などのへの事業告知</p> <p>③地域の自然を愛するファンの組織化と長期滞在・定住受け入れのための地元体制づくり ・商工業や農林漁業など異業種の関係者から成る勉強会「自然再生型交流事業研究会」を立ち上げ、講師を招いての2回の勉強会を実施する。</p>

活動結果	<p>①自然の再生への取り組みにより、間伐推進による森林保全・新たなツーリズムが誕生し、景観ガイドによる環境意識の醸成が図れた。②地域資源・人材のネットワークづくりにより、新しい地域人材の掘り起こしや、地域資源カードによる情報のデータベース化が図れた。③地域の自然を愛するファンづくりにより、地域のコンセプトの明確化によるファンづくりとして、地域づくりのコンセプトを「自然と共生した新しい循環型の暮らしづくり」と明確にし、地域づくりのシンボルマーク「きらめく ハタめく」「うつくし たつくし」を設定した。また、HPによる情報発信・エコツアー実施によるファンづくりを図った。</p> <p>今回、海の資源を活用して観光事業を実施している竜串観光振興会が主体となって、森林保全活動や他の地区と連携した地域資源調査及びガイドツアーを実施したことは、環境保全とツアーによる交流人口の拡大だけでなく、地域内の多様な主体の協働関係の構築によってコミュニティの再生に寄与できたと考えている。また、間伐ボランティアと学習会を通して、地域に森林保全・環境保全を目的としたボランティア団体「サンゴと森の救援隊」が立ち上がった。</p>
当初予想していなかった効果	<p>間伐ボランティアと学習会を通して、地域に森林保全・環境保全を目的としたボランティア団体「サンゴと森の救援隊」が立ち上がるなど、事業を進める中で色々なネットワークが出来、今後の活動に対して連携の提案等を頂いた。</p>
実施状況(写真)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【写真】サイクリングによる景観ガイドツアー 【写真】間伐体験ツーリズム</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【写真】奇岩めぐり(エコガイドツアー) 【写真】HPによる地域情報発信</p>
応募団体名	竜串観光振興会
リンク	<a href="http://tatsukushi-kankou.com/">http://tatsukushi-kankou.com/</a>
部局/担当者名	事務局 浜口 和也
連絡先	0880-85-0790 khamaguchi@tdc2001.com
推薦市町村名	高知県土佐清水市